

2018年1月吉日

2018年 年頭ご挨拶

ちふれブランド50周年という節目の年。消費者の視点で“誠実なものづくりを”。

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ご高承の通り、昨年は世界に誇る「メイド・イン・ジャパン」を支えてきた製造業に対する信頼が大きく揺らいだ年でした。化粧品業界では、全体的にはインバウンド需要もあり、生産体制の充実化や製造拠点の国内回帰を図る動きが見られますが、どこでどのように生産するとしても、常に忘れてはならないのは「誠実なものづくりに取り組む姿勢」だと改めて感じております。弊社においては昨年創業70周年を無事に迎え、堅調な業績を収めることができましたが、これもひとえにご愛顧頂いている消費者の皆様を始め、お取引先、関係者の皆様のおかげでございます。ここに改めて御礼申し上げます。



本年は弊社の良心を象徴する“ちふれ”ブランドが50周年を迎えます。昨年に引き続き、節目の年となる本年も創業の精神を忘れずに「うそのない事業活動」と「高品質のちふれ」を念頭に、役員・社員一同、お客様や社会に役立つことは何かを常に考え、「革新」を生み出す企業であり続けたいと思います。

2018年度は中期経営計画の最終年度であり、目標達成に向け、新たな取り組みも進めていきたいと考えております。飯能新工場は2月に竣工、4月に稼働します。冒頭でも述べましたように、生産体制の充実化は高品質の実現に不可欠であり、川越本社工場ともに弊社を支える存在になると思います。また、「高品質のちふれ」であるために研究開発にもますます力を入れていきたいと考えております。他にも昨年10月1日に適用を開始した地域限定正社員をはじめ、様々な生き方や個性が尊重され、働きやすい会社になるよう、雇用に関する制度の整備も進めております。美容部員についてもカウンセリングの質と量の更なる強化に向け、研修機会の増加やその内容の充実を図っております。

本年は戌年ですが、戌は多産かつ安産とされており、それにあやかって戌の日に安産祈願に行ったり、お祓いを済ませた腹帯を戌の日に巻くそうです。弊社も1947年の創業以来、「高品質・適正価格」であることを徹底的に大切に、商品を生みつけてまいりました。めまぐるしく変わる世の中において、消費者の皆様からのニーズも多様化しておりますが、今年は戌(犬)の如く、皆様に愛される、新しく元気な命(商品)を多く生み出す年にして参りたいと思います。これからも変えてはいけないことは守り続け、変えなくてはいけないことは変えていく、ちふれ化粧品を本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■株式会社ちふれ化粧品概要

代表取締役社長:	片岡 方和(かたおか まさかず)
創 業:	1947年(昭和22年)
本 社:	埼玉県 川越市
資本金:	4億5千万円